

2025年6月14日(土)

受付

12:00-

12:55-13:00 開会の挨拶

[口頭発表1] *発表賞エントリー

13:00-13:15 O-01 石井健一郎(株式会社SeedBank)、関将史(株式会社プラントビオ)、内野英一(株式会社プラントビオ)、松岡数充(長崎大学) *Chaetoceros*属は休眠胞子で分類すべし

13:15-13:30 O-02 千葉 崇(酪農大・環境)、武藤瑞果(酪農大・環境)、辻 彰洋(科博・植物)、堀江好文(神戸大・海事)、藤林 恵(九大・工学) 西日本で出現したLyrellaceae科珪藻の特徴

13:30-13:45 O-03 *鎌倉史帆(奈良女子大学)、中地智里(福井県立大学)、大塚泰介(琵琶湖博物館)、佐藤晋也(福井県立大学) 淡水から得た*Epithemia*属1種の分類学的検討

13:45-14:00 O-04 *畑中颯(滋賀県立大学大学院)、井上聖花(滋賀県立大学)、泉野央樹(滋賀県立大学大学院)、吉山浩平(滋賀県立大学)、根来健(琵琶湖博物館)、大塚泰介(琵琶湖博物館) 滋賀県立大学の水路に出現した付着珪藻の微細構造観察

14:00-14:15 休憩

[招待講演]

14:15-14:45 S-1 小島隆宏(北海道立総合研究機構、筑波大学大学院) 古琵琶湖層群の鮮新統から産出する*Praestephanos*属珪藻の分類と形態学的進化

14:45-15:00 写真撮影

[ポスターコアタイム]

15:00-15:30 P-1 天田 啓 (福工大) *Tabularia*属の珪藻について

P-2 辻彰洋(科博・植物) 棘の生えた*Pinnularia acidojaponica*??

P-3 納谷友規(産総研・地質情報) ボードゲーム"Diatoms"の紹介

[口頭発表 2] *発表賞エントリー

- 15:30-15:45 O-05 *正木紫苑(兵庫県立大学) 珪藻遺骸群集からみた諏訪湖における過去 24,000 年間の環境変遷
- 15:45-16:00 O-06 *佐藤史都(信州大学・産業技術総合研究所)、山田昌樹(信州大学)、谷川晃一郎(産業技術総合研究所) 珪藻化石分析による別府湾北岸の完新世の古環境復元とイベント堆積物の供給源推定
- 16:00-16:15 O-07 森 勇一(東海シニア自然大学)、宇佐美徹(杏和高校)、田中里志(京都教育大学)、二村光一(元藤浪中学校) 珪藻化石からみた東海層群の堆積環境
- 16:15-16:30 O-08 宇佐美徹(杏和高校)、森 勇一(東海シニア自然大学)、田中里志(京都教育大学)、二村光一(元藤浪中学校) 東海層群に混入する海生珪藻誘導化石の意味するもの

18:00-19:30 懇親会

Beer & Cafe Engi (茨城県つくば市吾妻1丁目10-1 つくばセンタービル1階、TXつくば駅から徒歩5分つくばセンター広場すぐ横)

2025年6月15日(日)

[口頭発表 3]

- 9:00-9:15 O-09 千葉 崇(酪農大・環境)、尾山洋一(釧路市教育委員)、辻 彰洋(科博・植物)、長井雅史(防災科研) 北海道阿寒湖北岸における湖岸堆積物から産出した完新世後期の珪藻群集変遷
- 9:15-9:30 O-10 岩井雅夫(高知大学)・本山功(山形大学)・林為人(京都大学)・高嶋礼詩(東北大学)・山田泰広(九州大学)・江口暢久(海洋研究開発機構) 東日本大震災浅部破壊領域の構造：JFAST掘削サイトの微化石層序より
- 9:30-9:45 O-11 柳沢幸夫 茨城県北部～福島県南部の海岸沿い(常磐地域)に分布する新第三紀海成層中の火山灰層に含まれる湖沼生中心類珪藻化石
- 9:45-10:00 O-12 真山茂樹(東京珪学研) 殻套に縦溝を持つ珪藻の適応進化

10:00-10:15 休憩

[口頭発表 4]

- 10:15-10:30 O-13 鶴木(加藤)陽子(九大工)、阿部信一郎(茨城大教)、長谷部勇太(神奈川県環科セ)、坪井潤一(水産機構)、清野聡子(九大工) 外来種ミズワタクチビルケイソウの実態解明：底生動物への影響と河床材料との関係

10:30－10:45 O-14 大塚泰介、根来健、中村優介、鈴木隆仁（琵琶湖博物館） 琵琶湖辺
の池で大発生した *Eunotia formica* の形態学的研究

10:45－11:00 休憩

11:00－11:15 表彰式

11:15－11:20 閉会の挨拶

11:30－12:30 総会